

2026年6月24日

株式会社オリコフォレントインシュア

## 外国人の住まいを支える新たなインフラ、 越境与信スキーム始動

～母国の与信情報を活用した受け入れモデルで、住まい確保を加速～

株式会社オリコフォレントインシュア(東京都港区 代表取締役社長 中林 美雄 以下:オリコフォレントインシュア)は、株式会社 E-HOUSING(東京都渋谷区 代表取締役 CEO: Erik Nasriddinov、以下:E-HOUSING)と業務提携し、母国の与信情報と日本国内の定性データを統合した独自スコアを活用する越境与信スキームを2026年5月より開始いたしました。



株式会社オリコフォレントインシュア



出入国在留管理庁の最新調査では、住宅探しにおける言語・保証人・契約手続きの煩雑さなど、多くの外国人が生活基盤の確保に課題を抱えている実態が明らかになっています。

本スキームでは、E-HOUSING が外国人向け与信判定サービスを活用し、母国の信用履歴を基にした国境を越えた信用評価を実現します。さらに、オリコフォレントインシュアが当該賃貸借契約に対して家賃保証サービスを提供することで、外国人入居希望者がスムーズに住まいを確保できる環境を整備します。

### ■スキーム概要

企業	役割	提供機能・サービス
E-HOUSING	提携企業を通じ母国の信用情報を取得・スコア統合 来日される外国人への賃貸物件の仲介	就業先・在留資格・年収・居住予定エリアなどの定性情報を取得し、統合スコアを算出 グローバル人材に対応した不動産関連における独自のコミュニティを形成し、日本在留期間の生活を支援
オリコフォレントインシュア	家賃保証審査・保証提供	不動産管理会社への安心の家賃保証サービスを提供 迅速かつ適切な保証審査の可否判断を実現

オリコフォレントインシュアは、賃貸住宅における入居者さま、オーナーさま、不動産管理会社さま、それぞれに最高の「安心」、「快適」を提供することにより、日本の住環境の一層の発展に寄与することをめざしてまいります。